

# 令和5年度 第3回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2023年6月22日（木）13:30～15:30

会 場：辻堂市民センター ホール

## 第一部

- ・辻堂小学校区指定校変更制度について（市教育総務課）
- ・辻堂小学校の再整備について（市学校施設課）

## 第二部

### 1 前回会議議事録の確認について

### 2 議 題

#### （1）部会等報告について

ア 暮らし安心・安全部会（6/8）

イ 辻堂交流部会（6/8）

ウ 福祉部会（6/15）

エ 広報委員会（6/15）

### 3 その他

#### （1）辻堂朝市について

#### （2）辻堂歴史物語について

#### （3）高砂小学校ラジオ体操への参加依頼

#### （4）夏の交通事故防止運動キャンペーン及び防犯キャンペーンへの参加依頼

7月11日（火）集合場所：辻堂駅前交番前

午後3時から 交通キャンペーン

午後3時30分から 防犯キャンペーン

#### （5）その他

#### 4 今後の予定

- 駅前掲示板 7月1日(月) 辻堂交流部会 2人
- 辻堂朝市 7月13日、27日(木) 暮らし安心・安全部会 3人
- 白浜養護学校絵画作品展 7月4日(火)～8月31日(木)  
展示即売会 7月6日(木)、7日(金) 午前10時30分～11時30分
- みんなで美化キャンペーン 湘南エコロード 7月12日(水) 午後1時30分から  
ポケットパーク 7月15日(土) 午前9時00分から
- 絵ほん語り公演 7月29日(土) 午後2時～3時

○辻堂交流部会	7月 6日(木) 10時00分から
○広報委員会	7月13日(木) 9時30分から
○暮らし安心・安全部会	7月13日(木) 13時30分から
○福祉部会	7月13日(木) 13時30分から
○第4回辻堂まちづくり会議	7月20日(木) 13時30分から

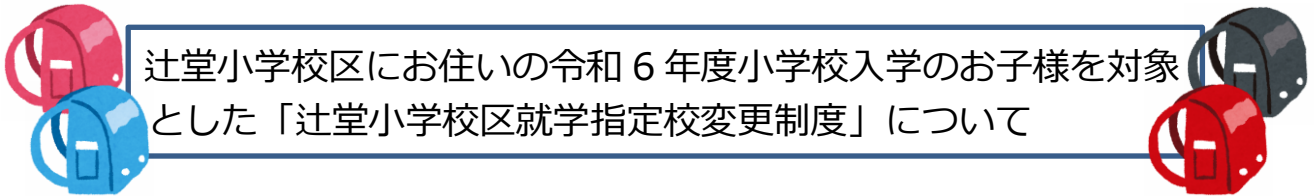
以 上

辻堂地区  
鶴沼地区

にお住いのみなさま



藤沢市教育委員会



## 辻堂小学校区にお住いの令和6年度小学校入学のお子様を対象とした「辻堂小学校区就学指定校変更制度」について

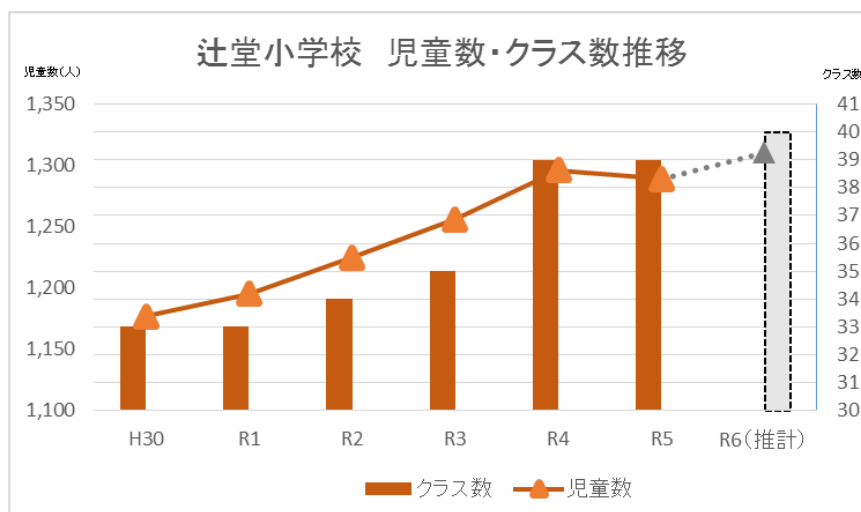
日頃から藤沢市教育行政にご理解、ご協力くださり、ありがとうございます。また、日々、子どもたちの登下校の見守りにご尽力くださり、誠にありがとうございます。

藤沢市教育委員会では、辻堂小学校区にお住いの2024年（令和6年）4月に小学校に入学されるお子様を対象とした「辻堂小学校区就学指定校変更制度」を開始するので、辻堂地区・鶴沼地区にお住いのみなさまにもご承知おきいただきたく、ご案内いたします。

藤沢市立辻堂小学校は児童数が1,289人39クラス（2023年（令和5年）5月1日現在）の神奈川県内でも有数の規模の大きな学校（過大規模校）です。児童数及びクラス数は増加し、今まで、パソコン室などの特別教室を普通教室に転用したり、仮設校舎を建設し教室数を確保することで対応してきました。

しかし、引き続き令和6年度も辻堂小学校の児童数及びクラス数の増加が見込まれています。このため、藤沢市教育委員会では、クラス数を抑制し、よりよい教育環境を整えるため、辻堂小学校区にお住いの2024年（令和6年）4月に小学校に入学されるお子様を対象として、「藤沢市立小学校及び中学校の就学指定に関する規則」に基づき、従来の「就学指定校変更制度」に変更承認の基準を追加した新たな取組「辻堂小学校区就学指定校変更制度」を開始します。

なお、該当されるご家庭には、藤沢市教育委員会からご自宅に本制度についてのご案内及び申請方法についてのお知らせを送付いたします。



## 1. 通学区域の指定校について

藤沢市では、住民登録地（住民票のご住所）により通学区域を設定し、入学する小学校を指定しています。これを「就学指定校」といいます。



## 2. 辻堂小学校区就学指定校の変更について

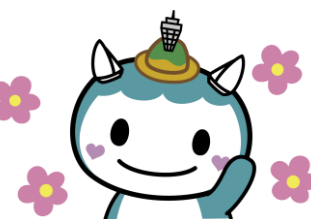
藤沢市教育委員会は、辻堂小学校区にお住いの2024年（令和6年）4月に小学校に入学を予定されているお子様を対象として、従来の「就学指定校変更制度」に変更承認の基準を追加した新たな取組を開始します。

### 辻堂小学校区就学指定校変更制度の考え方

辻堂小学校区就学指定校変更制度は、保護者からの申請により、入学する学校を本来の就学指定校（辻堂小学校）以外の辻堂小学校近隣の受入対象校へ変更する制度です。

なお、受入予定数を超える申請があった場合は、公開抽選により入学予定者を決定いたします。

【令和6年度辻堂小学校入学予定者を対象とした受入対象校及び受入予定数】



就学指定校	受入対象校	受入予定数
辻堂小学校	鵜南小学校	10人程度
	浜見小学校	25人程度

### ～辻堂小学校区就学指定校変更制度の考え方の背景～

辻堂小学校は神奈川県内でも有数の過大規模校ですが、一方、辻堂小学校の近隣の小学校の中には児童数及びクラス数に照らして、まだ追加で児童の受入の余地がある学校があります。これらの受入余地のある学校を受入対象校としています。

また、受入予定数はその該当校に入学が見込まれている子どもの人数やクラス数から受入可能人数を算出し、決定しています。

ただし、同様に通学区域を接している近隣の小学校であっても、すでに25クラスを超えるクラス数の学校等は受入対象校から除外しています。

### 【お問い合わせ先】

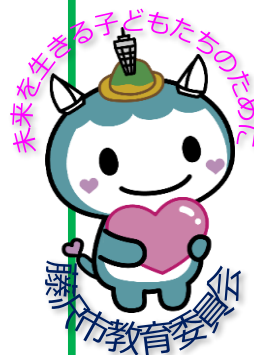
藤沢市教育委員会 学務保健課（藤沢市役所 本庁舎3階）

〒251-8601 藤沢市朝日町1-1

TEL : 0466-50-3558

FAX : 0466-50-8424

TEL : <https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/gakumu/tsujidohenko.html>



# 藤沢市立辻堂小学校の再整備(建て替え)について

## 1. 辻堂小学校の現状と再整備の概要

辻堂小学校は、屋内運動場は築後57年、北校舎は築後54年、南校舎は築後37年が経過しており、特に屋内運動場と北校舎は、老朽化が進んでいます。

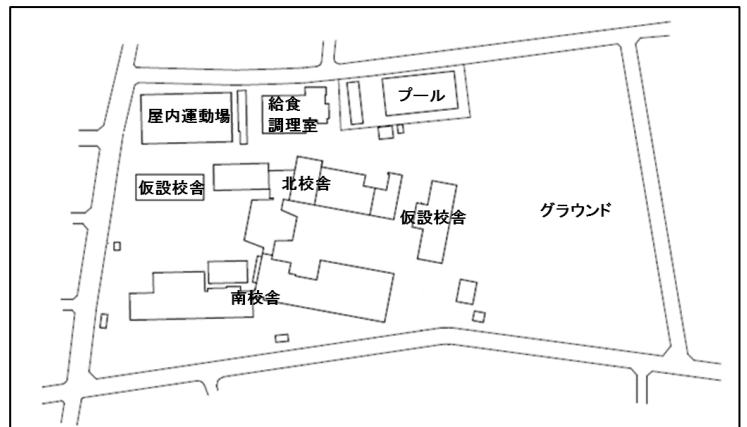
このため教育委員会では、学校施設の安全確保を図る必要があることから、施設全体の再整備を行うことといたしました。事業の実施にあたっては、財政的な負担を考慮し、建物毎の築年数や劣化状態に応じて、建て替え、長寿命化改修などの整備手法を選択して、進めてまいります。

なお、現時点では計画から供用開始までの期間は約6年(R5~10年度)を見込んでいます。



## 2. 基本設計業務の開始

基本設計にあたっては、まずは事前に建物の構造体等に関する調査を行い、その結果を基に、設計内容を検討してまいります。また、基本設計業務は専門業者に委託するとともに、学校関係者及び保護者、地域住民のみなさまにご意見をいただきながら進めてまいります。

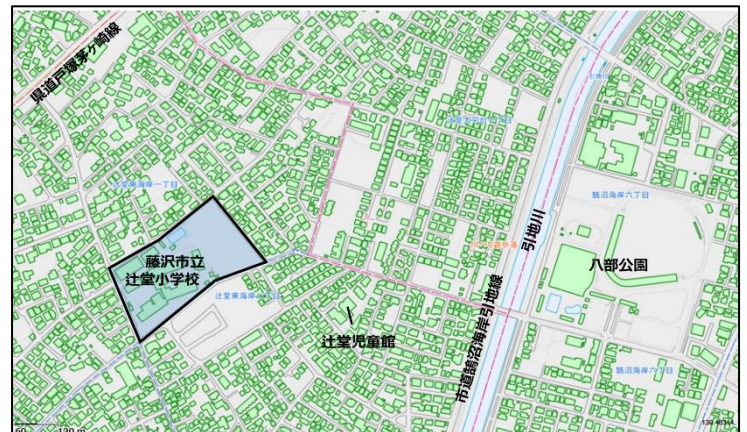


## 3. 地域住民のみなさまへの情報提供

地域住民のみなさまには、基本設計の進捗に応じて地域回覧等にて情報提供してまいります。

また、ご説明のできる段階になりましたら、説明会を開催する予定です。

地域住民のみなさまにおかれましては、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



### 【問い合わせ先】

藤沢市教育委員会教育部学校施設課  
TEL：0466(25)1111 内線 5121

日時	2023年5月25日(木) 13:30 ~ 15:10		
場所	辻堂市民センター ホール		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input type="checkbox"/> 橋本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鷹野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員	<input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input type="checkbox"/> 大橋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 村上委員 <input type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input type="checkbox"/> 秋葉委員 <input type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 横田センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 古河	<input type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 狩野尾 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉 <input type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 前回会議議事録の確認について 2 議 題 (1) 部会等報告について ア くらし安心・安全部会 (5/11) イ 辻堂交流部会 (5/11) ウ 福祉部会 (5/18) エ 広報委員会 (5/18) 3 その他 4 今後の予定		
資料	①令和5年度第2回辻堂まちづくり会議次第等		
傍聴者	1人		

## 【議事録】

(進行 中丸主幹)

## ○開会前確認

- (1) 会議の成立に関する報告
- (2) 資料の確認
- (3) 傍聴の取扱いについて

(進行 尾崎会長)

- 1 前回会議議事録の確認について
  - ・資料のとおり

## 2 議題

### (1) 部会等報告について

- ・くらし安心・安全部会 (5/11)  
→山田部会長から資料のとおり説明があった。

#### 【意見等】

- ・防犯関係で、子どもの見守りについては、防犯協会や青少協など他団体と重なっているが情報が共有されていないと思う。不審者情報などは学校から情報がくるものもある。まちづくりが先導して情報交換ができる仕組み作りができないか。(吉田秀委員)  
→まちづくり会議には防犯協会や交通安全対策協議会から委員が出てきている。その人たち抜きでは話が進められない。必要な団体の委員を交えて検討をしていきたい。(山田部会長)  
→くらし部会委員だけでは様々な情報を収集することが難しいので、他部会の委員からも情報を出していただけると、対応について検討することができる。(山田部会長)  
→情報の入り口は一つでなくてよいと思う。検討内容に関係する団体から選出されている委員には会議に参加していただきたい。地域団体から選出されている委員が会議に出られないようであれば代理を立てるようにしないと、地域団体からの情報が得られなくなってしまうので、事務局で考えてほしい。(小川副会長)
- ・地区内小学校への協力について、コミュニティスクール構想という、小・中学校の評議員制度が変わっていくもので、地域の人が入って学校の運営を一緒に考える取組。辻堂地区では昨年度は高砂小学校、今年度は湘洋中学校で始まる。地域に頼まれることが増えていくと思うので、今後はまちづくり会議で検討していくようになると思う。(吉田秀委員)
- ・交通安全マップについて、今回2回目になるが、前は粘着式のパネルに貼って辻堂地区内の小学校や幼稚園などに配布した。先日、辻堂小に行ったとき昇降口に貼ってあった。今回、作った後の活用方法が決まっていたら教えてほしい。(伊藤副会長)  
→次の部会で検討する。(山田部会長)
- ・各協議会での課題や検討テーマなどもまちづくり会議で共有していただきたい。(尾崎会長)
- ・辻堂交流部会 (5/11)  
→秋山部会長から資料のとおり説明があった。

#### 【意見等】

- ・湘南工科大学授業参加協力の目的とどのような成果をねらっているのか。(小川副会長)  
→総合デザイン学科中尾教授と授業の連携を図っている。学生は遠くから辻堂に通っていたり、通学のために住み始めた人が多く、そういう学生から辻堂はどう見えているのか、また若い人の意見を聞く場は貴重。辻堂ストリートギャラリープロジェクト

クトは学生の意見を基にまちづくり会議で実現した事業。学生が授業の中で提案したアイデアをまちづくり会議としては生かさせていただく。また、まちづくり会議の委員が学生の発表にコメントをすることで、学生に辻堂を知ってもらい、愛着を持っていただくことを目的として、お互いに相乗効果を狙って取り組んでいる。(事務局)

・福祉部会 (5/18)

→池本部長から資料のとおり説明があった。

「絵ほん語り公演」「かぐやびより」「認知症フレンドリーキッズ授業」3事業のチラシについて、気付いた点があれば6月14日までに事務局までご連絡ください。

公民館まつり企画担当者は大橋委員、松尾委員に決まった。

【意見等】

- ・3事業について地区外の学校に通っている人への周知はどうするのか。(吉田秀委員)  
→地区内回覧をする。
- ・世代間交流事業のチラシについて、世代間流事業というタイトルと内容が一致しない。わかりにくいタイトルを大きく載せなくてもよいのではないか。(小川副会長)  
→主催である辻堂地区社会福祉協議会の事業名のためこのくらいのサイズで掲載したい。(伊藤副会長)
- ・認知症フレンドリーキッズ授業について、「事務局が先方に確認」とあるが「先方」とはどこか。また、どのような内容なのか。  
→「先方」とは、朝日新聞厚生文化事業団。そこが行っているプログラムを行う。  
内容は3つで「1 基本的な知識を学ぶ」「2 バーチャルリアリティー体験」「3 グループに分かれて振り返り」。(事務局)
- ・世代間交流事業のチラシについて、藤沢市社会福祉協議会は協力としてください。また地域包括支援センターを追加してください。(村上委員)  
→そのとおり修正・追記する。辻堂地区郷土づくり推進会議を辻堂まちづくり会議に修正する。(伊藤副会長)
- ・障がいの理解(1)について、協力者に防災の専門家も入れていただきたい。(吉田秀委員)  
→ぜひ、小川副会長お願いします。(山下委員)
- ・3事業のチラシについて、問い合わせ先の記載がないので追記してください。また、土曜日からの受付開始だと、電子申請が難しい方からの問い合わせが月曜日になってしまい申し込みが終わっている可能性がある。どうにかならないか。(鷹野委員)  
→問い合わせ先は追記する。今回は二次元コードからの申込みで統一していく。(事務局)
- ・障がいの理解に(1)と(2)でミニさんぽがありわかりにくいですが、それぞれ行うので参加賞の確保をお願いします。(伊藤副会長)



- ・広報委員会（5/18）  
→伊藤副会長から資料のとおり説明があった。  
公民館まつりの企画運営委員  
尾崎会長、久保田委員長、秋葉委員、赤塚委員、  
堀川委員、千葉委員、大橋委員、松尾委員  
広報委員会に興味のある方、委員会にご参加ください。

#### 【意見等】

- ・チラシのつくりが毎回違う。イメージの統一を図ってはどうか。（鶴田委員）  
→広報委員会で事務局も入れて検討する。（伊藤副会長）

### 3 その他

#### (1) 6月3日(土)「辻堂の海を守ろう！～SUPでSDGs体験～」参加協力について

- ・事務局から参加協力をお願いした。
- ・6月10日午前 浮遊物分別参加記念品渡し係 鷹野委員
- ・藤沢市防災気象情報の辻堂エリア 16時時点の予報が、雨だった場合は延期か中止とする。
- ・SUPでSDGs体験の資料27、29、30、32ページ「体験開始」－「浮遊物回収」の「内容・役割」の中の、「②①の乗り方で浮遊物を2つ、回収して帰還させる」を「②①の乗り方で浮遊物を1つ、回収して帰還させる」に訂正。

#### (2) 「みんなで美化キャンペーン」参加協力について

- ア 7月12日(水)13:30～ 湘南ニコニコロード
- イ 7月15日(土) 9:00～ ポケットパーク

- ・事務局から日程をお知らせし、当日参加できるようにスケジュール調整を依頼した。

#### (3) 「はじめてのスマホ講座」～アンドロイド・かんたんスマホ編～参加協力について

- 1日目 6月22日(木)、2日目 6月23日(金) (両日とも5人程度)

- ・事務局から講師補助の協力をお願いした。  
22日 近藤委員、23日 和田委員

#### (4) その他

- ・5月28日(日)ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験に協力いただく方に、会議後説明する。

### 4 今後の予定

- 第47回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験 5月28日(日) 午前9時から

- 駅前掲示板 6月1日(月) 暮らし安心・安全部会2人
- 辻堂の海を守ろう!～SUPでSDGs体験～ 6月3日(土) 9時30分から
- 辻堂朝市 6月8日、22日(木) 辻堂交流部会3人
  - 辻堂交流部会 6月 8日(木) 10時00分から
  - 暮らし安心・安全部会 6月 8日(木) 13時30分から
  - 広報委員会 6月15日(木) 9時30分から
  - 福祉部会 6月15日(木) 13時30分から
  - 第3回辻堂まちづくり会議 6月22日(木) 13時30分から  
(二部構成)

以 上

令和5年度 第3回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)6月8日(木) 13時30分～15時30分

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員: 山田委員、秋葉委員、小川委員、鷹野委員、橋本委員

事務局: 中丸、新倉

- (議題等)
- 1 公民館まつりについて
  - 2 第47回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験の実施結果について
  - 3 自転車マナーアップ研修会実施結果(警察署回答入り)について
  - 4 地区内の道路補修通報制度による結果について
  - 5 子どもの見守り事業について
  - 6 昭和通り歩道設置について
  - 7 キャンペーンの支援
  - 8 その他

1 公民館まつりについて

→事務局から広報委員会からの案を説明し、意見を伺った。

まつり企画運営委員は、この部会で話し合われた内容をもって、次回のまつり企画運営委員会に出席する。

2 第47回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験の実施結果について

→事務局から実施結果について説明をおこなった。

西会場: 辻堂西海岸～辻堂市民センター 参加者: 111人(スタッフ含む)

東会場: 辻堂東海岸～湘南メディカルビル 参加者: 115人(スタッフ含む)

合計: 226人(スタッフ含む)

3 自転車マナーアップ研修会実施結果(警察署回答入り)について

→事務局から警察への質問の回答について報告を行った。

(意見等)

- ・「OK前の交差点はスクランブル交差点なのか」に対する回答として、「スクランブル交差点ではないので斜めに横断することはできない」旨のことを示しておかないと、質問者の回答としては意味がないのではないかと。
- ・高齢者の定義の回答では、自転車が歩道を走行できる高齢者の年齢も記載したほうが良い。
- ・Q7の回答では、自転車が走行する自転車通行帯は、歩道を自転車と歩行者とに分けているだけであって、基本的には歩道であるため、自転車通行帯であっても歩行者の通行を妨げてはならない。

4 地区内の道路補修通報制度による結果について

2023年3月受付分: 全市69件/辻堂地区内7件

2023年4月受付分: 全市51件/辻堂地区内8件

→事務局から、集計結果について説明を行った。

この件については、通報制度の周知を地区全体に行ったことによる効果は見られなかったが、

一定程度の周知が図られたことから引き続き経過観察することとした。

#### 5 子どもの見守り事業について

5月の全体会議での吉田委員の意見を踏まえ、事務局から子どもの見守り活動について説明を行った。

→各団体が実施している子どもの見守り活動の状況調査を事務局で行うこととなった。

(意見等)

- ・以前は、地域の防犯連絡所の制度があったが、数年前になくなった。
- ・コロナ前には、辻堂地区内の子ども見守り活動を実施している団体等が一堂に会して情報交換を行ったことがある。

#### 6 昭和通り歩道設置について

→事務局から、7月の部会で道路河川総務課から説明を受けることとなった旨の説明を行った。

(意見等)

- ・昭和通り歩道の設置ではなく、拡幅ではないか。
- ・現在の昭和通りの空き家になっているところやすでに更地になっているところなどの状況を調査している。

#### 7 キャンペーンの支援

※夏の交通事故防止運動キャンペーン

7月11日(火) 午後3時から 辻堂駅前交番前

→事務局から、キャンペーンへの参加について協力依頼を行うとともに、全体会議においても協力依頼を行うこととなった。

#### 8 その他

- ・5月18日に行った自転車街頭点検について、事前周知を行ったほうがよかった。

以 上

#### 【次回部会日程】

日時：2023年(令和5年)7月13日(木)

13時30分～15時

# 自転車マナーアップ研修会 警察への質問と回答

## ○ 質問と回答

**Q1** 少年少女が違反した場合は、切符を切られるのか。

**A1** →14歳以上で、警察官の警告に従わない場合に交通切符(赤切符)を告知されます。ただし、事故を誘発する違反(赤色信号無視で交差点に進入し他車両が急停止または急ハンドルを切るような状況)、遮断機が下りている踏切に進入、酒酔い運転、整備不良(ブレーキがない)違反は、警告なしで告知される可能性があります。

**Q2** OKストアーの前歩道は、スクランブルなのですか。

**A2** →OK前の交差点は、スクランブル交差点ではなく、歩車分離交差点になります。スクランブル交差点は、交差点中央に交差する横断歩道が設置されています。

**Q3** 高齢者の定義は？

**A3** →道路交通法70歳以上(高齢者運転者に対する運転免許の更新や講習及び高齢運転者標識の掲示)、国連の世界保健機構(WHO)及び日本国としては65歳以上、警察庁がまとめている交通事故統計データは65歳以上となっています。

**Q4** 取り締まりを充実する予定は？

**A4** →現在も自転車に対する取り締まりは実施しております。特に月1回は、県下一斉取り締まりと月に1回以上の警察署の強化日を設けて実施しております。

**Q5** OK前の自転車ゾーンを歩行者がかたまりで歩いている場合、どうしたらよいのか

**A5** →歩道に設置されている自転車ゾーンと思われますが、あくまでも歩道なので歩行者の通行を妨げられません。

**Q6** フジ交通のある交差点でフジ交通側に横断歩道はできないか？

**A6** →交差点付近の状況とバス停が近いことから横断歩道を設置しておりません。

**Q7** 歩道で自転車と歩行者が分かれている場合、自転車通行帯も歩行者は歩くことができますか？

→あくまでも、歩道なので歩行者が歩くことはできます。  
**A7** ただし、事故やトラブルを防ぐためにも、歩行者は歩行者側を、自転車は自転車側を通行していたければ安全で快適な通行ができるのではないかと思います。

## 令和5年度 第3回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)6月8日(木) 10時～12時30分

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 1 委員 …秋山部会長、和田委員、吉田(紀)委員、吉田(秀)委員、  
久保田委員、堀川委員、鶴田委員、芳山委員  
2 事務局 …中丸主幹、片山、狩野尾

(議題等) 1 湘南工科大学授業参加協力  
2 辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～について  
3 辻堂さんぽについて  
4 みんなで美化キャンペーンについて  
5 その他

(議題)

### 1 湘南工科大学授業参加協力

実施日時及びテーマを共有し、参加者を決定した。

日時：6月26日(月)10時30分～ ※集合10時15分正門前

プレゼンテーマ：辻堂ストリートギャラリープロジェクトの公募テーマ

参加者：和田委員、堀川委員、芳山委員

→6月全体会議にて、他部会委員にも参加を呼びかける。

### 2 辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～について

6月3日(土)の実施が雨天により延期となり、6月10日(土)となったので、当日の役割分担を再確認した。また、参加者に配布する修了証について、デザインを共有した。

【意見等】

- ・6月10日(土)が中止となった場合、時期を変えて開催したい。  
→サザン池の使用について1年前から調整していること、またSUP機材のレンタル料がすでに発生していることがあるので、時期を変えての開催は難しい可能性が高い。このため、万が一雨の場合でも、元々ある程度は濡れることが折り込み済な企画なので、参加者の安全を考慮しながら、何とか開催できないか、検討していくようにしたい。  
→SUP機材のレンタルについては、雨だどお店に機材があっても利用者がいないことも多いことから、お店側にお願いすればレンタル扱いとならず、時期を変えての開催に協力いただけるかもしれない。
- ・ユニバーサルカヌーをはじめ、辻堂海浜公園で実施されるイベントでは辻堂海浜公園所有と思われるカラーコーンやポールが利用されている。今回のイベントでも借りられないか。また、池の前まで機材を運び込むルートについても、確認しておきたい。  
→開催までに辻堂海浜公園に確認し、LINEで報告する。

### 3 辻堂さんぼについて

5月29日（月）をもって景品交換期間も終了したことを受け、結果の集計状況を次のとおり報告した。

- ・回収したアンケートは現在集計中である。
- ・参加者数は、景品の残数より集計し、972人であった。

また、7月の部会にてアンケートも含めた実施結果を共有し、秋の開催に向け企画を進めることを確認した。なお、秋の開催においてはミニさんぼを実施するが、昨年度実施した高砂小学校5年生PTAとのタイアップが先方で検討されていることの共有があった。高砂小学校5年生のウォーキングイベントは11月25日（土）の予定とのこと。

### 4 みんなで美化キャンペーンについて

5月の全体会議で先に情報共有をしていた開催日時について、改めて部会内で共有し、参加者の確認を行った。なお、参加者については、6月全体会議にて他部会委員にも呼びかけを行う。

#### (1) 湘南ニコニコロード

開催日時：7月12日（水）13：30～ ※集合は13：15、現地集合

参加者：吉田（紀）委員、吉田（秀）委員、久保田委員

#### (2) ポケットパーク

開催日時：7月15日（土）9：00～ ※集合は8：45、現地集合

参加者：秋山部会長、和田委員、吉田（紀）委員、吉田（秀）委員、鶴田委員

### 5 その他

#### (1) 辻堂朝市について

5月15日（月）に行った主担当者打ち合わせの結果について、次のとおり共有があった。

- ・開催日時の見直し：時間変更の影響を調査し、10月ごろ再検討する。
- ・取扱商品の見直し（案）：開催時期ごとの季節ものを取り扱い、チラシに反映。  
辻堂商連と連携し、はちみつなどを開催時期ごとに変えて販売。  
福祉施設と連携し、クッキーや蚊帳ふきんなどの製作物を販売。
- ・広報活動の充実（案）：出店者をフェイスブックで紹介、商品情報やレシピを来場者へ提供。

#### 【意見等】

- ・活用してもらえる朝市を目指すため、マンネリ化を打開したい。
- ・辻堂商連との連携について、中野委員へ相談したところ、出店できるのはうれしいが、旬に合わせて販売すると、どうしても繁忙期と重なり、人手不足になると話があった。まちづくり会議委員が代わりに販売することなども考えられるが、お金のやり取りが生じることもあり、課題が多い。引き続き検討が必要。
- ・福祉施設との連携について、本庁担当課へ確認し、市内で物品販売をしている施設の一覧を入手した。今後の企画検討に利用していただきたい。

- ・辻堂まちづくり会議が辻堂朝市を継続していく必要性について、全体会議の中でご意見をいただくことが何度かあった。今後発展させていこうとする前に、その点について整理が必要ではないか。
  - 単に販売の機会を増やすだけではなく、来場者との交流といった「つながりのきっかけ」として開催していることなど、開催目的や意義について、他部会委員にも改めて共有する必要がある。
  - 現行の部会ごとの担当割り振りではなく、各部会から毎回1人ずつ参加していただく形にし、交流部会委員が中心となって運営することで、開催目的や意義を他部会委員にも共有しやすくなるのではないか。
  - 出た意見を踏まえて、6月全体会議にて、吉田（秀）委員より、辻堂朝市について開催目的の共有や担当者の割り振り方法の変更について、全体へ周知・相談することとした。

## (2) 辻堂歴史物語について

5月15日（月）に行った主担当者打ち合わせで整理した、大石さんの資料整理の現状と今後の見通しについて、共有があった。また、6月16日（金）に事務局と主担当者で大石さんのお宅へお邪魔し、ご挨拶することとなった。

### 【意見等】

- ・大石さんのファミリー史としての資料と、辻堂の歴史としての資料を区別していくことが今後大切になっていくように思う。
- ・明治地区にある旧三觜邸は、後継者がおらず解体されることになった。辻堂地区の歴史を後世に伝えるために進めていくべき活動だと思う。
- ・現状の資料保存に関する仕組みだけでは、対応できないところがある。仕組みがないからできないではなく、どう仕組みを作って実現していくのか、考えていきたい。

## (3) 辻堂寫真館について

次回企画「魔法のじゅうたん 辻堂」の写真集めの進捗について、主担当者から共有があった。今後、主担当を中心に展示物原稿を作成していく。なお、展示期間については、TSUJIDOギャラリーの7月は地域団体枠で辻堂地区交通安全対策協議会が予定しているので、8月からの展示になる。

## (4) 辻堂公民館まつりについて

5月の全体会議後の話し合いを踏まえ、部会内の意見を出し合った。

### 【意見等】

- ・まちづくり会議を知ってもらうことを主とするのか、地域の意見を吸い上げることを主とするのか、現時点で今年度の目的が明確でないようなので、はっきりとしてほしい。
- ・昨年は気になる木に人が集中する形になり、時間をかけて作った部会紹介はあまり活用されなかった。部会紹介を作成するなら、有効活用したい。



- ・パネルディスカッションにすることで、人不足が解決できるかには疑問がある。担当時間帯に集中してたくさんの方が必要になり、結果的に人の確保が難しいのではないかと。
- 【代案】部会単位で担当時間を持ち、その中で何をするかは各部会ごとで決めるでもいいのではないかと。常に誰かいるのではなく、どの部会も担当していないブランクの時間があってもいいのではないかと。
- 【代案】待ち構えるのではなく、各会場を歩き回って意見を集めてもいいのではないかと。
- 【代案】気になる木を始めた当初は、部会紹介は作成せず、辻堂まちづくり会議だよりを配るのみだった。目的に合わせ、気になる木だけにし、部会紹介だけをするでもいいのではないかと。
- 【代案】展示は気になる木のみにし、部会紹介は決めた時間になったらプレゼンをするという形はどうか。プレゼンは事前の呼び込みはせず、当日その場に居合わせた人の中で、興味がある人は止まるし、そうでない人は流れる形でもよいと思う。
- ・少ないメンバーでも実施可能な企画を考えることも大切だが、そもそもまずは人が足りなくなってしまうのはなぜか、別の問題として考えるべきではないかと。当日の不測の事態ではなく、忘れていた等の理由で来なかった人が出ないようにするべきではないかと。
- ・展示で部会紹介をするときは、各部会の記事に統一性があつたほうが良い。例えば、部会の紹介をクイズですると決めたら、どの部会もクイズで部会紹介をするなど。

以上

**【次回部会日程】**

日時：2023年7月6日(木)

10時～11時30分頃

会場：辻堂市民センター 第一談話室

令和5年度 第3回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)6月15日(木) 13:30~14:55

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 近藤委員、大橋委員、松尾委員、富田委員、村上委員、高野委員、池本委員

(事務局) 辻堂市民センター 横田、古河  
地域共生社会推進室 玉井、佐藤、渡邊  
藤沢市社会福祉協議会 小野

(敬称略)

- (議題等)
1. サステイナブルなまちの未来をひらく〈夏休み特別企画〉について
  2. 公民館まつりの展示方法について(広報委員会からの議題)
  3. 今後の会議の進め方について
  4. その他

〈議題〉

1. サステイナブルなまちの未来をひらく〈夏休み特別企画〉について
  - ・チラシの最終確認を行い、部会終了後、部会員で印刷・仕分け作業を行う。
  - 小学校分は6月20日(火)に持込み、地域回覧は7月5日(水)に配布予定

【決定事項】

- ・チラシにFAX番号を追記する。
2. 公民館まつりの展示方法について(広報委員会からの議題)
    - ・広報委員会からの議題について議論を行った。

〈意見等〉

- ・昨年度候補に上がった障がいのある方の作品展示を今年度も予定してはどうか。昨年度同様、山下委員に調整いただきたい。  
→事務局から山下委員に後日依頼する。
- ・昨年度実施した気になる木、子どもの遊ぶ場所等で、参加者に書いてもらった結果をまとめ、公示すべきではないか。駅前掲示板や地域回覧を利用すれば良いのではないか。

【決定事項】

- ・「障がいのある方を知ろう」というようなテーマでパネル展示
- ・夏休み特別企画の3つの事業の活動報告や今後の事業の告知をパネルするのも良い。
- ・調整次第だが、障がいのある方の作品展示  
→まつり企画会議でテーブルを一つ依頼する。  
→昨年度出品予定者と調整がつかなかった場合、白浜養護学校の生徒の作品展示を学校に依頼する。

### 3. 今後の会議の進め方について

- ・今年度の事業計画に入っていない主に3つ（ヤングケアラーについて、子ども食堂について、移動支援について）の項目について、現状、毎度会議の議題が終わった後の残り時間で議論をしているが、それでは時間に余裕がなく中途半端な状態で話しが終わってしまう。もう少し整理をして、今後の会議の進め方について方針を決めたほうが良いのではないかと。
- ・別添資料のとおり事務局から「“ヤングケアラー”を知り共に考える」講演会のお知らせをした。

#### 〈意見等〉

- ・福祉部会として「“ヤングケアラー”を知り共に考える」講演会の視聴を提案される。
- ・ヤングケアラーがどういうものか、辻堂地区に存在するのか、よくわかっていない。まず理解するため、委員間でイメージをすり合わせる必要があるのではないかと。
- ・提案されている課題の中で、先ず時間を決め、疑問や質問等、色々な糸口を出しこれらの項目を討論し、必要な項目か否か、この先は何が必要になるか等、組み立てていけば良いのではないかと。
- ・事務局から勉強会をするための材料となる情報提供は可能

#### 【決定事項】

- ・「“ヤングケアラー”を知り共に考える」講演会に参加できる委員を確認した。  
（近藤委員、大橋委員、富田委員、池本委員）  
→欠席の伊藤委員、山下委員には事務局から確認する。  
まちづくり会議委員の中で辻堂市民センターでの合同受講を希望される方は、事務局にご一報いただきたい旨全体会議でお知らせする。（個人で申し込みされる方は連絡不要）
- ・部会で報告事項等の議題が終わった後に、毎回テーマを絞って勉強会及び委員間で話し合う時間を作る。次回部会では「ヤングケアラー」をテーマとし、事務局が話し合いのきっかけになるような情報提供を行う。

### 4. その他

- ・白浜養護学校即売会のお手伝いを決定  
7月6日（木）池本部長  
7月7日（金）松尾委員
- ・世代間交流事業第1回のお手伝いを決定  
7月31日（月）大橋委員

以上



# サスティナブルなまちの未来をひらく 〈夏休み特別企画〉

第1弾

2023年7月29日（土） 14:00～15:00

## 絵ほん語り公演

どなたでもご参加いただけます

子どもの頃、絵本を通してワクワクしたりドキドキした心を思い出してみませんか？  
純粋な心で物語の中に入ったときの感動を思い出してみませんか？  
この絵本語りを通して思い出された感情はあなたの心のどこかに火を灯してくれます。

【演目】 「ふたりママの家で」 「葉っぱのフレディ」

【出演】 ことばの杜オーケストラ

お申込みはこちら  
(登録不要)

第2弾

2023年8月10日（木） 13:30～15:45

## 映画「かぐやびより」上映会 & 監督（津村和比古さん）トーク

どなたでもご参加  
いただけます

藤沢市善行にある障がいのある人たちが通所する、日中一時支援の福祉施設「さんわーくかぐや」。そこでは、絵を描く人、黙々と農作業をする人、大工仕事を手伝う人、そのまわりを行ったり来たりする人、そして踊る人...「さんわーくかぐや」には、色んな人が集う。そんなかぐやの“暮らし”が、映画になった。

お申込みはこちら  
(登録不要)

第3弾

2023年8月23日（水） 13:30～15:30

## 認知症フレンドリーキッズ授業

小学3年生～  
6年生対象

認知症を「自分事」として“体験する”“考える”

認知症の人のインタビューや、バーチャルリアリティ（VR）というテクノロジーなどを使って、その思いや考えを知り、本人が見えている世界を疑似体験できる講座です。認知症にくわしくない人でも、「自分事」として実感してもらえる工夫をこらし、「認知症の人とともに生きる」とは何かを考える機会をご提供します。

お申込みはこちら  
(登録不要)

会場 辻堂市民センター 3階 ホール

申込 6月24日(土)～ 先着順

定員 各回60人

※イベントの様子を写真撮影させていただきます。

※キャンセルされる方はお早めにご連絡ください。

※二次元コードでの電子申請が難しい方またはご不明点がある方はご連絡ください。



【主催】 辻堂まちづくり会議

【問合せ】 辻堂市民センター 地域づくり担当

電話 (0466) 34-8661

FAX (0466) 34-4187

研修企画  
第2弾

主催：(公社)神奈川県社会福祉士会(10周年記念事業)  
共催：藤沢市

日時：2023年7月9日(日)

14時～16時 ※受付 13時30分から受付開始

# “ヤングケアラー” を知り共に考える

講演会及び自由討議を通じて、様々な立場の方がヤングケアラーのことを知り、共に考えるきっかけとなる研修会です。

## ① 講演会「今あらためて ヤングケアラーってなに？」

講師：関東学院大学看護学部教授 青木由美恵氏

<講師経歴>

ヤングケアラーの調査に関わり、研修会等でヤングケアラーへの理解を深め、支援活動を広めるなど精力的に活動。

著書に「ヤングケアラーを支える」

日本看護協会出版会 2021年 分担執筆

## ② グループにわかれて自由討議(講演の感想など)

オンライン受講者は、Zoomのブレイクアウトルームによるミーティングを行います。



会場：藤沢市役所分庁舎 2階 活動室 1・2(JR 藤沢駅北口 徒歩 3分)

またはオンライン(Zoom ミーティング)

受講対象者：神奈川県社会福祉士会会員

福祉・医療・教育などの関係者

テーマに関心のある方

定員：会場 40人 (藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町 在住・在勤)

オンライン 80人 ※どちらも先着順

参加費  
無料

申込はこちらから



日時	2023年6月15日(木) 9:30 ~ 12:00
場所	辻堂市民センター 地区防災拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 開会 2 議題 1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認 2 その他 3 閉会
資料	・令和5年度広報委員会事業予定表

## 【議事録】

## 1 開会

## 2 議題

## 1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認

前回検討結果を反映した資料に沿って、実施計画について追加検討を行った。

## ア 駅前掲示板の活用について

- ・交流部会の鶴田さんより、「ポスターのようなイメージでレイアウトしてはどうか」という意見が全体会議で出ている。予定が合えば次回以降の広報委員会の掲示板検討に参加してもらいたい。
- ・昨年秋から装飾に力を入れてきており、今年秋で1年を1周することになる。通年分がそろった段階で振り返りを行う。
- ・掲示物が少ないときには、まちづくり会議だよりを載せるなどする。
- ・まちづくり会議の事業もそうでない事業も、地域で予定しているイベントについては、広報委員会として一通り把握しておき、その中から掲示板で周知していく事業やタイミングを検討する形にするべきである。  
→既にフォーマットはあるため、事務局が一覧にして委員会時に用意しておく。
- ・サークルのメンバー募集の掲示物をもっと充実させていく。現行の規約があるはず。  
→次回の委員会で用意する。

## イ 公民館まつり

- ・5月の各部会にて、企画運営委員を選出してもらった。6月の全体会議の後で委員に集ってもらい、展示ブースの使い方について考える予定となっている。

## ウ 辻堂地区全体集会

- ・今年度事業の予定と、前年度事業のやり残し作業については、項目を分けて記載す

る。

- ・昨年度実施したシン辻堂カルタについては、7月委員会にて作成済みリストを事務局から提示する。

#### エ オンライン cafe

- ・アイデアが出てきたら、表右欄にスケジュールを落として実施の検討に入る。

#### オ 辻堂プライド

- ・過去に用意した配布用啓発品を調べたが、缶バッジとロゴマークのシールのみであった。
- ・別事業の景品として用意した色鉛筆や消しゴムなどに、小さいラベルにロゴを印字したものを貼って配布していたことはある。
- ・事業の周知で使うチラシのフォーマットは、事務局から提示する。
- ・大きいサイズでロゴを印刷し、それを背景に写真を撮れるスペースを公民館まつりで置いてもいいかもしれない。

#### カ 辻堂まちづくり会議だよりの発行

- ・他地区の会議だよりを全て入手し、辻堂地区と比較を行った。
- ・辻堂地区のものは文字が多すぎると感じた。六会地区のものはバランスがとてもよい。
- ・遠藤地区は、社協や三者連携等の他団体と一緒にして冊子にしてある。これならば捨てずに持っていてくれる人も多いと思う。時間があれば辻堂地区でも冊子タイプにすることを検討したい。

#### キ インターネットを活用した情報発信

- ・フェイスブックや辻堂ドットコムに掲載している写真が、旧市民センターが写っているものがある。7月中に事務局で別の写真へ差し替えを行う予定である。

#### ク 辻堂発見！レポーター

- ・湘南工科大学社会貢献活動の広報支援は5月から始まっており、順調に進んでいる。フェイスブックでその様子を確認できる。
- ・昨年は全体集会での発表時間が短かったように思う。今年は防災・広報支援それぞれで、10分くらいあげてもよいのではないかな。

#### 【今後の予定】

○6月全体会議          6月22日（木） 13：30～／ホール

会議終了後、まつり企画運営会議

○次回委員会          7月13日（木） 9：30～／地区防災拠点本部室

以 上

2023年6月15日

辻堂市民センター長様  
辻堂西いきいきサポートセンター 所長様

藤沢市立高砂小学校  
校長 東 麻子  
高砂小学区 PTA  
本部代表委員

## 夏休みラジオ体操開催のお知らせとご協力をお願い

向暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、高砂小学校では、地域交流の一環として、ラジオ体操を次の日程により開催いたします。つきましては、貴センターの皆様にも、ご都合がよろしければぜひ子どもたちと一緒にラジオ体操を行っていただきたく、ご案内申し上げます。

暑さの厳しい時季の開催となりますが、ご検討のほどよろしく願いいたします。

開催期間 7月24日(月)、25日(火)、26日(水)の3日間  
時 間 8時30分開始 8時50分終了予定  
会 場 高砂小学校 校庭 (雨天時はアリーナ)  
対 象 者 高砂小学校在学児童及び保護者等、地域の皆さま

### 【留意事項】

- 熱中症予防のため、水筒を各自ご持参ください。
- 雨天の場合はアリーナ(体育館)で行いますので、体育館履きをお持ちください。
- 荒天(警報発令など)の場合は中止します。実施の可否について学校からはご連絡いたしません。

問い合わせ先  
高砂小学校 教頭 阿曾  
36-5149